

2024 年（令和 6 年）度
第 4 回東京都細胞検査士会役員会 議事録

記

日 時：2025 年 3 月 22 日（土曜日） 11:00～12:00

場 所：東京医科大学病院本館 9 階会議室 A

出席者：青木、阿部、飯野、五十嵐、池畠、稻垣、小穴、岡、押本、河村、岸本、郡、佐々木、
 笹井（監事）渋木、鈴木、関根、田邊、中島、濱川、葉山、藤田、藤山、町田、三宅、
 向山、藪下

委任状：浅見、宅見、寺尾

欠席者：石井（監事）、古田 （敬称略、五十音順）

議事録：押本

議長選出：岡氏が推薦され、承認された。

会則に基づき、役員 30 名（出席者 27 名、委任状、3 名）により 2024 年（令和 6 年）度
 第 4 回東京都細胞検査士会役員会は成立。

I. 開会

II. 議事

報告事項

1. 会長報告

審議事項

1. 2025 年度予算案
2. 第 65 回東京都細胞検査士会学術研修会プログラム（案）
3. 広報委員会内規

報告事項

1. 会長報告

日本臨床細胞学会報告

1) 学会予定

- ・第 66 回日本臨床細胞学会総会春期大会

学会長：田畠 務 先生

開催日：2025年6月27日～29日

場所：東京都

・第64回日本臨床細胞学会秋期大会

学会長：有廣 光司 先生

開催日：2025年11月29日～30日

場所：広島県

・第67回日本臨床細胞学会総会春期大会

学会長：宮城 悅子 先生

開催日：2026年6月12日～14日（予定）

場所：神奈川県

・第65回日本臨床細胞学会秋期大会

学会長：前田 一郎 先生

開催日：2026年11月22日～23日（予定）

場所：千葉県

・第68回日本臨床細胞学会総会春期大会

学会長：横山 良仁 先生

開催日：2027年6月11日～13日（予定）

場所：宮城県

・第66回日本臨床細胞学会秋期大会

学会長：板持 広明 先生

開催日：2027年11月13日～14日（予定）

場所：岩手県

2) 細胞検査士セミナー・ワークショップの予定

・第85回細胞検査士教育セミナー（検討中） WEB開催 棚田実施委員長

・第90回細胞検査士ワークショップ（準備中） 新潟県

・第91回細胞検査士ワークショップ（準備中） 岡山県

・第134回細胞検査士養成講習会

日程：2025年7月14日（月曜日）～7月26日（土曜日）

会場：杏林大学保健学部実習室（井の頭キャンパス）

詳細内容（準備中）

3) 庶務委員会（2025年1月24日現在）

全会員数：13,033名

（正会員5,656名、準会員7,131名、名誉会員38名、功労会員197名、図書会員11件）

細胞診専門医および細胞診専門歯科医数：3,178名（実数）

細胞検査士数：8,124名（実数）（認定11,513名）

CT IAC : 3,499 名

4) 細胞検査士委員会

- ・2024 年度（第 57 回）細胞検査士資格認定試験

合格者数 : 344 名

5) IAC 連絡委員会

- ・IAC 試験について、7月 12 日（土） 東京にて開催が決定

6) 理事選挙

- ・2025-2026 年度の理事選挙が行われ、細胞検査士からは、全国区から阿部 仁、伊藤 仁、濵木 康雄の 3 名、地方区（九州支部）から松本 慎二の 1 名、合計 4 名が当選した。

東京都臨床細胞学会の報告

1) 会員数（2024 年 7 月 16 日現在）

総会員数 1727 名

名誉会員 25 名、功労会員 26 名、

医師会員 530 名、細胞検査士会員 1145 名

賛助会員 1 社

2) 第 44 回東京都臨床細胞学会学術集会

大会長：矢持 淑子 先生（昭和医科大学医学部臨床病理診断学講座）

開催日：2025 年 8 月 2 日（土曜日）

開催形式：現地 + Web 開催（オンライン + 後日オンデマンド）

現地会場：昭和医科大学 16 号館 2 階講義室（230 席）

全国細胞検査士会の報告

1) 役員選挙（2025-2026 年度）

- ・幹事当選者（東京都からは以下の 7 名）

青木 裕志、阿部 仁、五十嵐 清子、池畠 浩一、岡 俊郎、葉山 綾子、濵木 康雄

- ・会長、副会長当選者

会長：阿部 仁、副会長：阿部 英二、濵木 康雄

2) 情報委員会

2025 年 1 月よりホームページをリニューアル

2024 年度各委員会中間事業報告

1) 学術委員会中間事業報告

(1) 第 63 回東京都細胞検査士会学術研修会

実施委員長：藤山 淳三

開催日時：2024 年 6 月 22 日（土）13：55～18：10

開催形式：現地開催のみ（WEB 配信なし）

会場：杏林大学三鷹キャンパス 医学部講義棟 A 301 講義室

参加費：東京都細胞検査士会会員 500 円・非会員 1,000 円・学生無料

研修内容：

- ・特別講演 1：「ゲノム診療時代における呼吸器細胞診の役割

—最適な検体処理と LBC の活用に向けて—

田中 良太先生 杏林大学医学部付属病院呼吸器外科

- ・特別講演 2：「甲状腺腫瘍の形態と遺伝子異常」

千葉 知宏先生 がん研究会有明病院細胞診断部部長

- ・教育講演：「婦人科領域の細胞診」

梅澤 敬技師 福島県立医科大学

- ・症例検討 呼吸器、泌尿器、子宮体部 3 題

- ・参加者 細胞検査士 115 名、学生 6 名

2) 広報委員会中間事業報告

(1) ホームページ (HP) の管理、掲載

学会・研修会の案内、役員会の議事録等を掲載・更新した。

(2) 子宮の日の活動

例年行われていた「子宮の日」の街頭活動は、COVID-19 の世界的な感染拡大により 2020 年から中止となっていたが、4 年ぶりに上野と中野で活動を行った。

活動場所：・上野大丸松坂屋パーキングプレイス

・中野駅北口協定広場

配布数：2000 部

配布物：リーフレット、細胞検査士会ポケットティッシュ、生理用品、よもぎ温座パット

参加者：広報委員、その他

(3) がん患者大集会への協力

今年度、第 20 回がん患者大集会が東京科学大学病院で 11 月 17 日に開催されたが、東京都細胞検査士会への協力依頼はなかった。

3) 国際委員会中間事業報告

活動なし

4) 総務委員会中間事業報告

- (1) 「東京都細胞検査士会における選挙人ならびに東京都選出全国細胞検査士会役員選出選挙人選出要綱」の確認と見直し
- (2) 財産管理運用規程の変更
- (3) 東京都細胞検査士会会則の見直し

5) 庶務委員会中間事業報告

- (1) 2024 年度第役員会議事録作成
(みなし会議を含む 第 1 回～第 3 回)
- (2) 2024 年度第 1 回総会議事録作成
- (3) 2024 年度第 1 回～3 回役員会開催運営
- (4) 2024 年度第 1 回総会開催運営
- (5) 第 63 回、第 64 回学術研修会 演者・座長依頼状の発送・学会単位申請

審議事項

1. 2025 年度予算案について審議お願いします

東京都細胞検査士会 2025年(令和7年)度 予算案

2025年3月22日

収入の部

科 目	収 入	
研修会参加費	200,000	研修会参加費 第65回、第66回現地開催 (参加費500円×400名で計上)
東京都臨床細胞学会助成金	800,000	700,000+100,000
子宮の日活動助成金含む		臨床細胞学会から50000円、東京都臨床細胞学会から50000円
前年度繰越金(土壌基金含)	4,476,428	前年度決済(未)のため前年度予算案の繰越金を記入
利息		
合計	5,476,428	

支出の部

科 目	通信 運搬費	旅費 交通費	印刷 製本費	消耗品費	消耗什器 備品費	会議費	諸謝金	支払い 負担金	雜費	諸雜費	2025年度 予算額	2024年度 予算額	増 減
本部経費		35,000				105,000			10,000		150,000	150,000	-
学術委員会	82,000	50,000		5,000		420,000	190,000		5,000	5,000	757,000	592,000	165,000
国際委員会					2,000	24,000			30,000		56,000	56,000	-
広報委員会	40,000			3,000	120,000	150,000			40,000		353,000	235,428	117,572
総務委員会		22,000		3,000							25,000	25,000	-
庶務委員会	5,000	22,000	50,000	3,000						5,000	85,000	85,000	-
東京都学術集会積立金												150,000	-150,000
合計	127,000	129,000	50,000	14,000	122,000	699,000	190,000	-	85,000	10,000	1,426,000	1,293,428	132,572

・学術:クバプロ1件35円、細胞検査士会員1100人、案内メール2回分(合計:77000円)

・学術:会場費用 第65回/127万円、第66回/307万円計上。

・広報:ワンドブレーカー更新(3000x30プリント代)

予算	
収入合計	5,476,426
支出合計	1,426,000
総合計(次年度繰越金)	4,050,426
東京都学術集会 積立金100万円含む	

* 東京都学術集会積立金

・2013年度から開始

・2013年度から2016年度まで毎年10万円積立

・2017年度から年15万円に増額

・2018年度に30万円支出

・2020年度時点で総額70万円になり、その中から

第59回細胞学会秋期大会寄付金30万円を支出

・2020年度以降積立金を未使用 40万円+15万円×3年=85万円

・2024年度で積立金上限100万に至るため2025年度は休止

佐々木学術幹事、池畠学術代表幹事

→学術研修会のお知らせについて

第 65 回はハガキでのお知らせ、第 66 回以降はメールにて周知する。

案内メール 2 回分で計上しているが、第 66 回のメール周知を 2 回行う予定。

葉山会計代表幹事

予算案は修正なし。

※審議事項 1 2025 年（令和 7 年）度予算案は役員会の承認を得て総会審議事項とされた。

2. 第 65 回東京都細胞検査士会学術研修会プログラム（案）について審議お願いします

第 65 回東京都細胞検査士会学術研修会（案）

実施委員長：藪下竜司

開催日：2025 年 7 月 5 日（土曜日）

開催形式：現地開催のみ

会場候補：杏林大学三鷹キャンパス医学部講義棟 A（第 63 回で使用）

会費：未定

内容

講演 1：HPV 検査と子宮がん検診（仮）

演者：杏林大学医学部産科婦人科学准教授 森定 徹 先生

座長：藪下竜司

講演 2：未定

演者：杏林大学医学部付属病院 病院病理部 田邊一成 技師

座長：宅見智晴

症例検討 4 題 座長：藤田大貴、鈴木美那子

症例 1；婦人科 LBC 標本

出題者 NTT 東日本関東病院 多田雅之 技師

解答者 未定

症例 2；婦人科直接塗抹標本

出題者 こころとからだの元氣プラザ 永濱 巴南 技師

解答者 未定

症例 3（未定）

出題者 未定

解答者 未定

症例 4；中枢神経（脳腫瘍）

出題者 東海大学医学部付属八王子病院臨床検査技術科

解答者 未定

※審議事項 2 第 65 回東京都細胞検査士会学術研修会プログラム（案）は役員会で承認された。

3. 広報委員会内規変更案について審議お願いします

広報委員会内規 変更表

変更前	変更後
表題： 広報・涉外委員会内規	表題： 広報委員会内規
1. 広報・涉外委員会の目的 <u>涉外・広報活動を通じて、細胞検査士ならびに細胞検査・検診などの情報</u> <u>報を広く周知することを目的とする。</u>	1. 広報委員会の目的 東京都細胞検査士会の学術活動、医療・健康に関する奉仕活動を通じて、細胞検査士の認知度向上に関する広報活動と会員に対する学術・学会関係等の必要な情報提供を行うことを目的とする。
2. 委員と委員会について <u>広報委員会委員は東京都細胞検査士会役員会より選任され、代表幹事、副代表幹事、幹事によって構成される。</u>	2. 委員と委員会について 1) 広報委員会委員は東京都細胞検査士会役員会より選任される。 2) 委員会には代表幹事 1 名、副代表幹事 2 名をおく。 3) 委員の任期は 1 期 2 年とし再任は妨げない。 4) 委員は委員会の出席、その他の委員会活動に参加する義務を負う。 5) 委員会は代表幹事が招集し開催することができる。
3. 事業内容 1) 広報事業計画案作成 2) 広報予算案作成 3) 広報事業報告作成	3. 事業内容 1) 広報事業計画案作成 当年度の事業計画案を立案し、役員会で承認を得る。

<p>4) 広報収支報告作成</p> <p>5) 公衆の健康維持に関する啓発などの社会事業</p> <p>6) ホームページの管理運営</p> <p>7) 研修会の運営に関すること</p> <p>8) パソコンの管理</p> <p>9) 写真撮影</p> <p>10) アンケート調査の実施と解析</p> <p>11) HP 上からの質疑を 2 役と検討し回答する</p>	<p>2) 広報予算案作成 当年度に立案した事業計画案に必要な予算案を作成し、役員会で承認を得る。</p> <p>3) 広報事業報告作成 当年度の事業報告を年度末の役員会で報告する。</p> <p>4) 広報収支報告作成 当年度の事業支出に関する支出伝票の作成と会計委員会へ提出。また、収支報告を年度末の役員会で報告する。</p> <p>5) ホームページの管理運営 会員向け情報の更新。 年間学会予定の掲示。 学術研修会の広報および症例検討の問題スライド、解説スライドの掲示作業。 委員会活動報告掲示。 ホームページ、ドメイン・サーバの管理と更新作業。</p> <p>6) 医療・健康に関する推進事業を通じての社会貢献 実施計画は役員会で承認を得る。 活動は東京都細胞検査士会会員に参加を依頼しても差し支えない。 活動に参加する者はボランティア保険に加入することが望ましい。</p> <p>7) 研修会の運営に関すること 開催に関する広報活動。 研修会当日の写真撮影。 症例検討スライドのホームページへの掲載。 開催後の解説スライドのホームページへの掲載。</p> <p>8) アンケート調査の実施と解析</p> <p>9) HP 上の質疑を 2 役と検討し回答する。</p>
---	---

町田広報代表幹事

内容の変更は無く補足を加えた。

※審議事項 3 広報委員会内規の変更案は役員会で承認された。

瀧木会長より追加報告

2025 年度（第 58 回）細胞検査士資格認定試験について

→一次試験：大阪、二次試験：TKP ガーデンシティ御茶ノ水

3月 8 日日台韓 Joint Meeting が行われた。

再来年（2027 年）日本で開催予定（候補地：大阪）